



# 東京多摩みなみワイズメンズクラブ

chartered on 2016.7.17

2023年  
1月号  
(第78号)

## 今月のことば

「道に迷うことで道を知る」(石田孝次選)

## 2022~2023年度 主題

クラブ会長 伊藤幾夫「みんなで喜びをシェア！」

東新部部長 深尾香子(東京多摩みなみクラブ)

「All 東新部、始動! Change! 2022 ラストスパート、ポスト 2022 始動」

東日本区理事 佐藤重良(甲府 21)「未来に向けて今すぐ行動しよう」

アジア太平洋地域会長 シェン・チ・ミン(台湾)「新しい時代とともに、エレガントに変化を」

国際会長 K・C・サミュエル(インド)「フェローシップとインパクトで次の100年へ」

《クラブ役員》会長 伊藤幾夫 直前会長 深尾香子

書記 田中博之 会計 綿引康司 担当主事 小野 実

(当クラブは、多摩市社会福祉協議会多摩ボランティア・市民活動支援センターの登録団体です。)

今月の強調テーマ:「EF (Endowment Fund:ワイズ発展のための寄付による基金)」 「JEF (Japan East Y's Men's Fund)」

## 在京ワイズ合同新年会

(当クラブでは、「1月例会」として位置付けています)

日時: 1月7日(土) 12:00~15:30

会場: 早稲田奉仕園スコットホール  
(日本キリスト教団早稲田教会)

会費: 2,000円

(ホスト: 東京世田谷クラブ)

《プログラム》

【第1部】12:00~12:30 司会: 松井直樹  
讃美歌 298番 (「ワイズソング」に替えて)  
奨励: 古賀 博 牧師

挨拶: アジア太平洋地域会長 シェン・チ・ミン  
東日本区理事 佐藤重良

【第2部】12:30~15:30 司会: 小川圭一  
「ウクライナ支援チャリティーコンサート」  
出演者: カノンデュオシスターズ  
(嘉村えりか、嘉村ゆりえ姉妹)  
献金 (ウクライナ支援のために)

## 巻頭言「新年おめでとうございます。」

人生において『育ての親』とはどんな存在なのでしょう。例えば、両親の友人であったり、母校の教師であったり様々かと思えます。私は幼少の頃はどちらかというところのインドア派で内向的な性格でした。そんな子供を現在の真逆な性格へとひっくり返してくれたのがYMCA。特に夏季キャンプでは自主性が鍛えられ、年上のリーダーからは多くを学び、時には共に笑い、時には厳しく叱られることも。どちらかと言えば叱られることの方が多かった記憶がありますが、いずれにしてもそれによって、私の心に確かなものが根付いたことは間違いありません。YMCAと言う唯一無二の世界で自分自身を見出し、そして得た知識や行動を実生活に応用していきました。それによって今まで見ていた景色がより一層色づくことを実感し、そしてまた新しい学びの欲求が生まれていったのです。「人を育てる」と言うことは興味深く、やりがいもある反面大きな責任が伴います。小さな一言は心を傷つけ、またたった一言が心を優しく温めると言いますが、最も大切なことは、どれだけ相手に対し誠実に向き合っているかではないでしょうか。大切な相手とより良いコミュニケーションをとるためには努力も必要で、その為には、新たに学ぶこともあります。ところで、私はかれこれ40年近く年末年始にはYMCA 東山荘



## 1月のHappy Birthday

メネット石川佑子 (26日)

12月例会	在籍12名 (内広義会員3名) 合同例会出席32名 (リアル29名, Zoom3名)	出席内訳	メンバー	5名	BF	ファンド
			メイキャップ	1名	切手	0g (今年度累計 110g)
			出席率	67%	使用済み切手、少しでもご持参ください	(今年度累計 8,700円)
			メネット	0名	ぽんぽこファンド	13,000円
			ゲスト・ビジター	26名	(今年度累計)	29,100円
						スマイル 0円
						(今年度累計 23,922円)

へ家族で参加していますが、いまだに参加することへの楽しみと第二の故郷に帰るような嬉しさが変わらないことに驚きます。人と人とのふれあいと共に過ごす東山荘での年末年始は、私の人生ではかけがえがなく、キリッとした元旦の空気と雲ひとつない空にそびえる富士山の勇姿は幼少の頃から何も変わりません。そしてまた今年も、「育ての親」YMCAから私の一年がはじまるのです。昨今では一昔前までは常識だったことが非常識となり、他方、夢物語だった事が次々と実現されてもいます。そんな現在を創り、また世界をさらに変化させていく世代にもYMCAで学んだ方々がきつというはずです。来たれ！熱きワイズメン！（伊藤江理夫）

## 12月例会報告

12月10（土）、今年度3回目の3クラブ合同例会が、東京町田YMCA「市民クリスマスの集い」第2部のクリスマス祝会として開催されました。

幹事は、東京町田コスモスクラブ、会場は、昨年に引き続き、日本基督教団原町田教会で、リアルとZoomのハイブリッドでの開催でした。

16時、東京町田YMCA「市民クリスマスの集い」の第1部「クリスマス礼拝」が開会されました。原町田教会宮島牧師に「飼い葉桶の前で結ばれる」と題する説教をいただきました。司会は、東京町田コスモスクラブの今村さん、奏楽は、教会の桑原良子さん。重永くるみさんの「天使の糧を」の讃美もありました。礼拝献金（17,000円）は、東京YMCAのウクライナ支援募金に捧げられました。



引き続き、16時半から礼拝堂にて第2部のクリスマス祝会（3クラブ合同例会）が開催されました。司会は、当クラブの伊藤幾夫さんでした。開会点鐘、ワイズソング、開会祈祷（田中）、参加者紹介の後、クリスマス賛歌として、重永さん、前嶋のぞみさん、高田智士さんによる歌のコンサートが開催されました。

その後、ハッピーバースデー、プレゼント交換、3クラブのメンバーで東新部の事業主査を務める松香さん、今村さん、城田さん、為我井さんおよび部担当主事の小野さんからのアピールがあり、閉会祈祷、閉会点鐘で、ほぼ定刻の17時55分に閉会となりました。



当クラブは、「プチ・マルシェ」としてぼんぼこ農園の大根と蕪を販売し、1,300円の収益がありました。Zoom参加者の会費の扱い、当日の準備・役割分担、ゲスト・Zoom参加者への配慮等、反省すべき事柄が散見されましたが、来年のクリスマス例会に活かしたいと思います。（田中記）

《当クラブの出席者》【メンバー】伊藤幾夫、小野（Zoom）、田中、深尾、綿引【メーキャップ】石田（石田さん、伊藤江理夫さんは、欠席でしたが、会費・献金のご寄付をいただきました。）

《ビジター》【東京町田コスモス】今村、加藤、権藤、松香【東京町田スマイリング】城田、諏訪、為我井【仙台青葉城】古屋【埼玉】衣笠【東京】佐藤【東京サンライズ】飯野【東京たんぽぽ】小原

《ゲスト》宮島牧人牧師ほか15名（東京八王子クラブ小口多津子さんは欠席でしたが、会費・献金のご寄付をいただきました。）

## 12月第2例会（運営会議）報告

12月12日（月）19:00から、Zoomで12月の第2例会が開催されました。話し合われた主な事項は、以下のとおりです、

- 12月合同例会の報告および反省事項。決算処理には伊藤会長も加わる。
- 第2回東新部評議会の報告
- プランター野菜講座関連：臨時講座（フォローアップ）等について今後検討を行う。
- ぼんぼこ農園関連：理事通信12月号にプランター野菜講座の包括的記事を石田さんが寄稿した。
- 在京ワイズ合同新年会：田中がまとめて登録する。石田さん、綿引さんが受付を依頼されている。東西日本区交流会：伊藤（幾）、伊藤（江）、深尾、田中が参加予定。田中がまとめて登録する。
- 2月合同例会プログラム：同盟横山主事にゲストスピーチを依頼する。

（田中記）

《出席者》石田、伊藤（幾）、小野、田中、深尾、綿引（6名）

## BF切手

使用済み切手などを、1月中に、担当の藤田までご提出ください。期限が迫っているため、少しでも結構ですので、よろしくお願いいたします。BFとは、以前は「Brotherhood Fund」の略でしたが、昨年5月の国際会議で「Building Fellowship」と名称が変更になりました。BF代表の公式旅行やワイズ運動のリーダーを養成するための費用に充当するため、全ワイズメンが積み立てる基金です。集めた使用済みの切手を換金し、無から有を生み出すことが、この活動の原点です。ご協力をお願いいたします。（藤田記）

## 在京ワイズ合同新年会=1月例会

当クラブでは、今年も「在京ワイズ合同新年会」を「1月例会」と位置づけています。今年は「ウクライナ支援チャリティーコンサート」として開催。

**在京ワイズ合同新年会**

受付 11:30~  
礼拝 12:00~  
奨励: 古賀博 牧師

**ウクライナ支援チャリティーコンサート**  
出演: 嘉村えりか 嘉村ゆりえ  
12:30~

日程 1月7日(土)  
場所 早稲田奉仕園スコットホール (日本基督教団早稲田教会)  
登録費 2000円  
※当日の受付にてお支払いください。  
お申込み dzf14112@nifty.ne.jp 宛てにメールをお送りください。お早めにお申し込みください。  
クラブ毎のお申込みは12/15まで  
個人でのお申し込みは今すぐに!

ホスト 東新部 東京世田谷ワイズメンズクラブ  
実行委員長 小川圭一 080-3028-1569 (お問い合わせはこちらへ)

演奏者のカノンデュオシスターズ(嘉村姉妹)はウクライナに関係するお二人です。(チラシ写真左が嘉村ゆりえさん、右が嘉村えりかさんです)

### 《カノンデュオシスターズのプロフィール》

2021年キエフ国際芸術フェスティバルにおいて最高賞受賞。最近では、ウクライナ大使館の協賛を受けながら、日本各地でウクライナ支援コンサートを行っている。姉妹では、埼玉県富士見市市民栄誉賞受賞。これまでに、NHKテレビ、テレビ朝日、読売新聞、朝日新聞、毎日新聞、ラジオや各地のタウンニュースなどのメディアの取材を受ける。テレビ朝日「スーパー」チャンネルに出演。(伊藤幾記)

## 部長公式訪問に向けて

部長: 深尾香子

2月の部長公式訪問【=第2例会対象】では、前期(7月~12月)で得た1.YMCAプログラムへの協力(=with コロナ Ver)、2.クラブ同志が応援する策(=皆が顔を合わせるための工夫、技術の共有)、3.ユースの想い(=他団体連携、合同例会卓話等)を基として、これらを事務的に支えて行く、数字の裏付けを検討するなど、クラブ運営に特化したお話を聴いて、「All 東新部」として現実を見据えた対応を提案して行きたいと思っています。

## 公示:2023-2024 年度クラブ役員候補者

12月第2例会(役員会)で、次期クラブ役員候補者を選出しました。前年度と同じ顔ぶれになります。2月例会で承認を受けます。

会長候補



伊藤 幾夫

書記候補



田中 博之

会計候補



綿引 康司

直前会長



深尾 香子

担当主事



小野 実

## 東新部次期役員準備会スタート

年が明けると、2023-2024年度の準備がスタートします。今井武彦次期部長(東京むかで)の下、当クラブから下記4名が部役員として加わります。

直前部長: 深尾香子

部会計: 石田孝次

地域奉仕・YMCA サービス事業主査: 綿引康司

LT委員長: 伊藤幾夫

次期部役員準備会 I : 1月28日(土)15:00~ Zoom

今年度に引き続き、次年度も当クラブは東新部役員としての奉仕が期待されています。

(伊藤幾記)

## 後期会費納入のお願い

会計: 綿引康司

ワイズメンズクラブでは1月から年度の後期となりますので、メンバーの皆さまには後期会費の納入をお願いいたします。正会員の方は18,000円(月3,000円)、広義会員の方は9,000円(月1,500円)です。会計への手渡しでなく、必ずクラブ口座へお振込下さい。

【振込口座】 多摩信用金庫 桜が丘支店 普通預金 0251660 東京多摩みなみワイズメンズクラブ

## ぽんぽこ農園便り

天候不順と日々の繁忙が重なり、農園の様子を窺う機会がなく12月25日(日)に漸く見に行ってきました。佐々木さんが本当にまめに農園のメンテナンスをしてくれているお陰で箱庭のような佇まいを見せてくれ、この一年間で「自慢の農園」に上り詰めまし



た。丹精込めて育てた野菜たちは、ぽんぽこ農園誕生の思いとしてファンディングの柱と地域奉仕の柱の二本が、はっきりと形作られ、地元多摩

市のNPO法人子ども食堂「ほくの家」と高卒認定資格取得者のための無料学習塾の「慈有塾」への食糧支援活動として定着できた1年でした。これとは別に東京多摩みなみクラブは、このぽんぽこ農園とチャリティー講座のプランター野菜講座の2本立てで、地域奉仕事業(事業収益の剰余金を上記2団体と東京YMCAに寄付することを定着化)を作り上げることができ、試行錯誤を繰り返しながら、この2本柱の事業の究極の姿を具現化できたと思っています。今月だけでも、上記2団体にダイコン19本、ブロッコリー3袋、ミズナ5袋、カブ8個をお届けできました。金額に換算すると5,000円程ですが、地域とのつながり「Well=being」を共有(共に実現)する活動として今後も持続的に続けて行きたい事業です。(石田記)

## 第3回東西日本区交流会のご案内

1997年に日本のワイズメンズクラブが東日本区、西日本区に分かれて25年が経ちました。これまで、東西日本区ワイズメンの連帯、親睦の場として、東西日本区交流会が2005年、2017年に何れも東山荘で開催されました。今回の第3回目の東西日本区交流会は、東西日本区25周年、ワイズメンズクラブ国際協会100周年も記念して、初めて西日本区(神戸)を開催地として、2月4日(土)、5日(日)に催されます。多くの方のご参加を期待しています。

スローガン 語ろうワイスの未来!  
とともに手をとり次の100年へ

2023年2月4日(土)~5日(日)  
ANAクラウンプラザホテル神戸  
神戸YMCA

登録費 20,000円  
(宿泊費は含んでおりません)

受付開始 2月4日12:00  
イベント開始 13:00  
閉会予定時間 2月5日13:00

4日午後 奉仕活動団体フォーラム  
(ローリー・ライオンズ・セネシス・ワイス)  
オープニングセレモニー  
東西日本区25周年の歩み  
ラストプロジェクト発表  
YMCA100周年記念  
アジア太平洋地域事業の紹介  
懇談会

5日午前 奉仕活動団体フォーラム  
奉仕活動団体フォーラム  
分科会  
\*Y's Song Fest♪-に参りたいよう!  
\*語ろうワイスの未来!  
\*ふら神戸(神戸の街を散策しよう!)  
\*Y's x SCS Youth Action 2022  
100周年記念式  
クロージングセレモニー

2022年にワイズメンズクラブ国際協会は100周年を、  
東西日本区は25周年を迎えました。  
次の100周年に向けて語り合います!!

事務局 東西交流会実行委員会  
Email:hiroakazu@iris.eonet.net.jp(古田)

詳しくは、チラシおよび大会ウェブサイトをご覧ください。(田中記)

大会ウェブサイト: <https://www.tozaikoryu.com/>

## YMCA ニュース

担当主事 小野 実

### 【予定・報告】

- 11月25日~27日に「第22回日本YMCA大会」が日本YMCA同盟東山荘およびオンラインで開催され、全国のYMCAから約200名が集いました。ユースが中心となり準備・運営がなされ、「refocus the YMCA」をテーマに、YMCAの活動報告や交流の時間が設けられました。
- 11月27日に山手センター70周年を記念したリーダーOBOG会が開催され、現役のリーダーも含め125名が集いました。全体会の他、キャンプソングやクラフトを楽しむなど、再会と交流の機会となりました。リーダー養成募金として約9万円が寄せられました。
- 12月14日に「ウクライナYMCA支援活動報告会」がオンラインで開催され、会員、職員他70名が参加しました。ウクライナYMCAのVictor Serbulov 総主事他、同YMCAの職員やボランティアから、ウクライナYMCAの活動や、東京YMCAの支援により実現したキャンプ、現在のウクライナ国内の状況等について報告されました。また12月18日には日本YMCA同盟が国内に避難しているウクライナの人々を対象に行っている支援プログラム「Ukraine Café HIMAWARI」のクリスマス会が開催され、在日ウクライナの方々など約100名が集い、東京YMCAから3名の職員がボランティアスタッフとして参加しました。
- 今後の主な行事日程
  - 「早天祈祷会」1月5日 7:00~8:00  
会場: 山手センターおよびオンライン  
奨励: 田口努氏(日本YMCA同盟総主事)
  - 「第17回子育て講演会」1月28日オンライン  
講師: 大豆生田啓友氏(玉川大学教育学部教授)  
テーマ: 「いまだきの子育てで大切なこと ~幸せ子育てのコツ~」
  - 「ピンクシャツデー」(いじめのない世界を目指すキャンペーン)2月22日
  - 「愛恵エッセイ賞表彰式」3月4日 オンライン  
(愛恵福祉支援財団との共催)
- 深 悼 謹んで哀悼の意を表します。
  - 仲田達男氏(元財団法人東京YMCA理事長/名誉会員)12月3日召天 享年93

編集後記 新しい年の始まりです。平和な年となりますよう!ワイズもイノベーションを!(i.i)